

令和5年度 高鍋農業高等学校評価表

No.1

部	努力目標	自己評価	学校関係者評価	講評
学校全体	<p>1 専門教育の充実 充実した施設設備を活用した専門性の深化、GAP・HACCP教育・有機農業学習の推進、農産物のブランディング、模擬会社「高農」の経営実践の充実、高大連携、地域連携によるプロジェクト学習の推進、農業クラブ活動の充実と全国大会出場</p>	B	A	<p>魅力ある農業教育事業などで、高鍋町も様々な事業を取り組んでいます。ただし、ここ数年はコロナで大きな動きもなかったが、カーフェリーの新造船を使っている、神戸での販売会などもメディアで取り上げられた。地元の高校を盛り上げる意味でも更なるPRになるような事業で協力できければ。有機農業学習についても引き続き協力をお願いしたい。卒業後すぐに6名の生徒が就農しており、学校の役割は十分果たされていると考えます。</p>
	<p>2 心豊かな人間性の育成 ライフスキルの内容充実、学校と寮が一体となった教育寮としてのさらなる充実、人権意識高揚、公衆衛生意識の向上、美化意識の高揚、部活動をとおした自己実現と社会性の向上</p>	B		
	<p>3 確かな学力定着 カリキュラムマネジメントの実践、個別最適な学びの実践、個々に応じた指導支援活動の充実、ICTを活用した教育の推進、進路決定100%、キャリア教育の充実、寮での基礎学力向上</p>	B		
	<p>4 広報活動の充実と展開、地域連携・地域貢献 広報活動の充実と展開及び情報発信、地域と連携した安全教育の推進、災害への備えや防疫体制の充実、ボランティア活動の推進、幼少中学校との連携、PTA活動の活発化と生徒募集のための連携</p>	B		
教務部	<p>1 部内外との連絡調整を行い、早期の計画、起案を行う。</p>	A	A	<p>学校が滞りなく動いたということでの評価です。</p>
	<p>2 多様な学力に応じた学習指導、支援体制作りに努める。</p>	C		
	<p>3 本校の特色を活かすカリキュラムを作成する。</p>	A		
	<p>4 情報化を推進し校務作業の効率化、組織化を図る</p>	A		
取組	<p>定期的カリキュラム委員会を開催し、令和6年度教育課程表を作成するとともに、諸教育活動が円滑に実施できるように日課の工夫を行う。</p>	B	A	

部	努力目標	自己評価	学校関係者評価	講評
生徒指導部	1 自己指導力の育成を図る。	B	A	学校の説明はお聞きしましたが、販売会などで接する生徒たちは皆直で気持ちの良い対応をしてくれます。
	2 基本的な生活習慣を確立させる。	B		
	3 問題行動の未然防止と早期対応に努める。	B		
	4 生徒の活躍できる場を設定し、活動することで学校の活性化に努める。	C		
取組	職員や関係機関、家庭との連絡を密に行い、学校行事や委員会活動等の中で、生徒への積極的な声掛けを通して、生徒の自主的・自発的行動を支援する。	B	A	
進路指導部	1 3年間を見通した進路指導による進路意識の向上を図る。	A	A	年度内には全員の進路が決定するというこで、この評価としました。
	2 個々に応じた細やかな進路相談と早期の進路指導による進路決定100%を目指す。	A		
取組	校内外での進路ガイダンス参加や進路希望調査の実施を定期的に行い、3年間を見越した進路意識の向上を図る。	A	A	
農務部	1 学科の特性を活かしたプロジェクト学習や資格取得を推進する。	B	A	忙しい中、地域の事業に参加してもらい感謝しています。 ドローンの資格が高校で取れるようになれば、それも売りになるのではないのでしょうか。
	2 関連上級学校や地域社会との連携を深め、地域に根ざした特色ある農業教育を展開する。	B		
	3 時代や社会の変化に対応した質の高い専門性を追求できる活力ある農場運営に取り組む。	B		
取組	本校産の農畜産物や地域資源を活用した農畜産加工食品の商品開発	B	A	
寮務部	1 学校や農場、関係機関と連携を密にして、魅力ある寮づくりを目指す。	B	A	昔と違い、上下関係も緩やかな現在、学年隔てなく遊んだりしている状況は好ましいと思います。
	2 寮行事や委員会活動をとおして、夢実現に向けたキャリア教育の実践に努める。	A		
取組	各種当番活動や各行事の内容について検討を行い、生徒が主体的に活動できる委員会づくりに努める。	B	A	

【評価】 A:目標を十分達成できた B:おおむね達成できた C:目標を達成できなかった